

令和4年度 研修デザイン力育成セミナー 実施要項

1 目的

「令和の日本型学校教育」を担う新たな教師の学びの姿の実現に向けて、教師に求められる資質能力の再定義も踏まえつつ、校外研修・講習のほか、校内研修や授業研究に代表される教師同士の学び合いによって得られる気づきなどの「現場の経験」を重視した学びを含む職能開発に関する校内推進体制の整備が進められようとしている。

本セミナーでは、その中でも教職員が自立的・継続的に行う校内研修に着目し、教師に求められる新たな学びの姿を体現していく研修デザイン力を育成することを目的とする。各学校における諸問題の中から教職員が協議して解決すべき課題を見つけ出し、その先に見据える短期・中期・長期の研修ビジョンを描き、教育実践につなぐという一連の構想力や、変化を意識し校内研修を推進するためのデザイン力の向上を目指す。

2 主催 独立行政法人教職員支援機構

3 期日 令和4年8月4日（木）～令和4年8月5日（金）

4 標準定員 80名

5 実施方法 Web会議ツール（Zoomミーティング）により実施（同時双方向通信を行う）
※セミナー中は常時接続が必要なため通信環境に留意すること

6 配信元 独立行政法人教職員支援機構 つくば本部
〒305-0802 茨城県つくば市立原3番地

7 受講者

(1) 受講資格

- ①小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の校長、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭及び教諭等
- ②都道府県・指定都市・中核市教育委員会の指導主事及び教育センターの研修担当主事並びにこれに準じる者
- ③都道府県・指定都市・中核市教育委員会等の社会教育主事
- ④教職大学院の学生（教職経験のある者に限る）

(2) 推薦人数

各都道府県（中核市分を含む）においては2名程度、各指定都市においては1名程度とする。
なお、中核市を複数有する都道府県においては、各中核市からの推薦数を1名以内とした上で、上記基準を超過して推薦できるものとする。

(3) 推薦手続き

推薦期限は、令和4年7月14日（木）とする。

各機関（各都道府県・指定都市教育委員会、教職大学院を置く各大学）においては、推薦する受講者を取りまとめて、「研修システム」により推薦を行う。ただし、中核市教育委員会においては、[様式1]により都道府県教育委員会に連絡し、都道府県教育委員会が「研修システム」により推薦を行う。

(4) 受講者の決定

各都道府県・指定都市教育委員会等からの推薦に基づき、教職員支援機構が決定し通知する。ただし、本セミナー運営の特性上、少人数グループでの活動が多く、また各グループにそれぞれファシリテーターが入る関係で、標準定員を80名と設定している。超過した場合は、都道府県のバランスを考慮し、受講者数を調整する。複数名推薦する場合、推薦順位が高い順番にシステムに登録すること。

8 内 容 [別紙1]日程表のとおり

9 事前課題

事前課題（資料準備を含む）がある場合は、受講者決定時に別途連絡する。

10 その他

- (1) Web会議サービス「Zoomミーティング」（（株）Zoomビデオコミュニケーションズ）を用いて同時双方向通信を行う。受講に当たっては、当該ソフトウェアのインストールや安定したインターネット通信環境の確保の他、相互に音声・映像をやりとりする協議等ができるよう、音声マイク・Webカメラ等の必要機器を備えた端末を、1人1台準備すること。
- (2) Web会議サービスへの参加方法等の詳細については、受講者決定時に通知する。

令和4年度 研修デザイン力育成セミナー 日程表

9:00		9:30		10:00		12:15		13:15		16:00			
8月4日 (木)	受付	開講式	オリエンテーション	<p>・グループセッション (自己紹介/校内研修実践交流)</p> <p>・講義 求められる「新たな教師の学び」 (教師自身の「主体的・対話的で深い学び」の実現)</p> <p>・演習・協議「新たな教師の学び」への提言を読み解く (中教審・OECD)</p>				求められる「新たな教師の学び」とその展開		昼休憩	<p>・講義「実践記録を通して新たな教師の学びを探る」</p> <p>・演習・協議「記録を通して研修の展開とデザインを読み解く」</p>		諸連絡

2日間のセミナーの基軸： 教師の「主体的・対話的で深い学び」

9:00		9:15		9:30		12:15		13:15		17:00		
8月5日 (金)	受付	日程等確認	<p>・演習・協議「職場における学習コミュニティを育成する視点」</p> <p>・作成・演習「校内研修の展開をデザインする①」 研修の展開と学習コミュニティの発展をめぐるデザイン・構想</p>				協働の学びの展開と実践コミュニティの発展		昼休憩	<p>・演習・協議「校内研修の展開をデザインする②」 ※グループでのクロスセッションで学びを深める</p> <p>・演習・協議「研修全体のリフレクション」</p>		閉会行事・諸連絡

※内容詳細については現在検討中のため、講義題および時間割等が変更になる場合がある。(開始時刻・終了時刻は記載のとおりで確定している。)

※午前・午後ともに途中で15分間の休憩を設定する。

※少人数でのグループ内対話を中心とした研修展開を予定している。(詳細については、受講者決定通知送付時に連絡予定。)

※1日目と2日目で終了時刻が異なるので注意する。